

<対策のポイント>

JASの戦略的な制定及び国際化を着実に推進することにより、我が国の農林水産業・食品産業の競争力・輸出力の強化を図ります。

<政策目標>

- 農林水産物・食品輸出額の拡大（令和2年以降のポスト1兆円目標）
- 新たなJASの制定（20以上〔令和2年度まで〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 国際化の出口を見据えたJASの制定

- 官民連携によるJASの制定に向けた技術的データの収集、関係者間の合意形成、規格文書の作成等
- 新たな社会的要請を踏まえたJAS案の提案促進に向けた市場動向等の調査等
- 新たなJASの認証に係る認証審査員等の育成

国際化の出口を見据えたJASの制定

- JASの制定に至る各プロセスへの官民連携による対応
- 新たな社会的要請を踏まえたJAS案の提案促進
- 国際化への円滑移行に向けた国内認証体制の整備



2. JASをベースとした国際規格等の制定

- 官民連携による国際規格等の制定に向けた各国との事前調整、国際規格文書の作成、国際機関への提案、提案後の関係国・機関との調整等
- 国際規格文書の作成・解釈や国際会議での交渉等に精通した専門人材の育成

JASの国際化プロセスの着実な実行

<JASをベースとした国際規格等の制定>

- 国際規格等の制定に至る各プロセスへの官民連携による対応



- 国際規格等の制定に係る専門人材の育成

<JASそのものの海外への浸透・定着>

- 外国制度とJAS制度の調和による円滑な輸出環境の整備



3. JASそのものの海外への浸透・定着

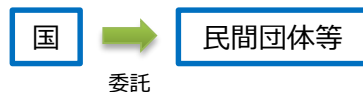
- 国内の規格・認証制度の整備・強化を予定する国に対し、JAS制度との調和が図られるよう必要なデータの提供等による働き掛け

海外市場での取引の円滑化、海外製品等との差別化、市場の拡大・創造



我が国の農林水産業・食品産業の競争力・輸出力強化

<事業の流れ>



予算事業による規格素案作成の流れ

- 農林水産省が選定した規格化のテーマについて、予算事業により実施

J A S の制定・
国際標準化の
テーマ
(提案募集)

選定

検討体制の
構築
(テーマ毎)

基本戦略の
設定
(テーマ毎)

規格素案の
作成
(テーマ毎)

- ・ 事業者、業界団体、研究機関、自治体、学識経験者等に加え、農林水産省・FAMICで構成

- ・ 目標・目的の設定
- ・ 検討の進め方（活用する国際的枠組み、支持層作りを含む）

など

- ・ 技術的データの収集、調査
- ・ 関係者間の調整

など